

モータードライブスクリーン

KER-80 / KER-100 / KER-120

KERS-80 / KERS-100 / KERS-120 (壁付けスイッチ付)

KER-E80HD / KER-E100HD / KER-E120HD

取扱説明書

このたびはお買い上げいただきありがとうございました。
ご使用前に、本機の機能を十分生かしてご利用いただくために、この「取扱説明書」を最後までお読みください。
お読みになったあとは、いつでも見られる所に大切に保存してください。万一、ご使用中にわからないことや不具合が生じたとききつとお役に立ちます。

1. 安全のために

製品は安全に十分配慮して設計されています。しかしまちがった使い方をすると、火災や人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る この「安全のために」の注意事項を必ずお読みください。

定期的に点検する ご使用前に、スクリーンの巻き取り部分や取り付け部分などに、ゆがみ・ゆるみ・破損等がないことを確認してください。1年に1度は点検してください。

故障したら使用しない 動作がおかしくなったり、破損しているのに気づいたら、すぐにお買い上げ店に修理をご依頼ください。

警告 下記の注意を守らないと **火災** や **大けが** の原因となります。

熱器具の側に置かない

ストーブやコンロのような熱器具の近くでは使用しないでください。火災の原因となります。



火気禁止

スクリーンにぶら下がらない

スクリーンにぶら下がったり、物を掛けたりしないでください。スクリーンが落下して大けがの原因となることがあります。



禁止

分解／改造しない

正常に作動しなくなるだけでなく、感電等により大けがの原因となることがあります。



分解禁止

異常を感じたら使用を中止する

異臭や異音を感じた際や動作に異常が認められる際には、直ちに運転を中止して電源プラグを抜いてください。そのまま使用し続けると火災や故障の原因となることがあります。



禁止

取り付けをきちんと行なう

スクリーンを天井や壁面に取り付ける際は、天井・壁面の強度を確認した上、しっかりと取り付けてください。取り付けが甘いとスクリーンが落下して大きな事故の原因となります。



注意

注意 下記の注意を守らないと **けが** をしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

スクリーンを取り扱うとき

スクリーンを昇降させる際には、周りに人や障害物がないかを十分に確認してください。



注意

子供がさわらないようにする

お子様がスクリーンを操作したり、スクリーンを使って遊ばないように注意してください。



禁止

2. ご使用上の注意事項

設置場所について

次のような場所は避けてください。

- 湿度の高いところ、直射日光の当たるところ。
- ほこりの多いところ。
- 風が直接あたるところ。
- ストーブや熱器具のそば。

スクリーンについて

スクリーンの反射性能を維持するために、次の点にご注意ください。

- スクリーンに直接手を触れないでください。
- スクリーンを折ったり、乱暴に扱わないでください。
- スクリーンに寄りかかったり、物をぶら下げたりしないでください。
- スクリーンに文字などを書かないでください。筆記用具の種類を問わず、消すことができなくなります。
- 通常のお手入れとして、スクリーンのほこりをとるときは、乾いた柔らかい布で拭くか、柔らかいブラシで払ってください。汚れがついたときは20倍に薄めた中性洗剤で軽く拭き、最後に水拭きして完全に乾燥させてください。
- ベンジン、シンナーで拭かないでください。スクリーンの表面が変質し、均一な映写効果が得られなくなります。

ご使用に際して

- スクリーンを昇降させる際には、付属のリモコンスイッチをご使用ください。尚、リモコンを操作する際はリモコン本体を受光部に向けてご使用ください。
※リモコンの使用方法については「リモコン使用方法」を参照してください。
- 昇降時に動作を反転させる際には、必ず一旦ストップさせてから動かしてください。
- スクリーンの昇降を連続して行なうと、モーターのサーモスタットが働いてストップしますが、故障ではありません。20分程放置してから再操作してください。

リモコン使用方法

リモコン（送信機）に電池を入れてください。（単3アルカリ乾電池×2）

① スクリーンを降ろすとき

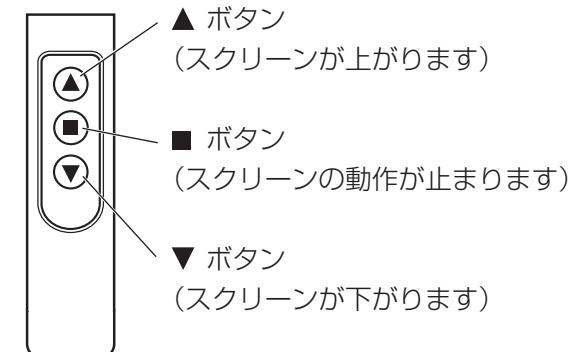
リモコンの[▼] ボタンを押してください。スクリーンが所定の位置まで下降し、自動的に止まります。

② スクリーンを巻き上げるとき

リモコンの[▲] ボタンを押してください。スクリーンが収納されて、自動的に止まります。

③ スクリーンを途中で止めるとき

リモコンの[■] ボタンを押してください。その位置で停止します。



▲ ボタン
(スクリーンが上がります)

■ ボタン
(スクリーンの動作が止まります)

▼ ボタン
(スクリーンが下がります)

3. リミットスイッチ設定方法

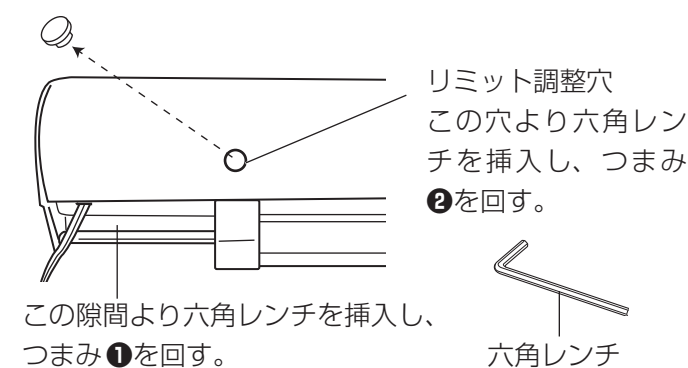
上下停止位置は工場出荷時に設定済みです。停止位置の変更が必要な場合は、以下の要領で調整を行なってください。

① 設定操作の準備

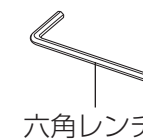
操作スイッチで、スクリーン生地を収納状態から30cm程降下させた状態にします。

② 上限位置の設定

リミット調整穴の白いキャップを取り外します。次に、つまみ②に付属の六角レンチを差し込んでください。-方向に回すと上限位置が下方に設定できます。+方向に回すと上限位置が上方に設定できます。
※+方向に回しすぎると、スクリーンがケースに食い込んで故障の原因となります。



リミット調整穴
この穴より六角レンチを挿入し、つまみ②を回す。

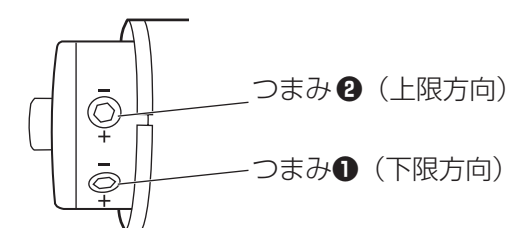


六角レンチ

③ 下限位置の設定

つまみ①に付属の六角レンチを差し込んでください。-方向に回すと下限位置が上方に設定できます。+方向に回すと下限位置が下方に設定できます。
※スクリーン前部左上にストップシールを貼っていますので、それ以上上げないでください。
※+方向に回しすぎると生地が逆巻き取りし、しわができる恐れがあります。

ケース内部のつまみ部



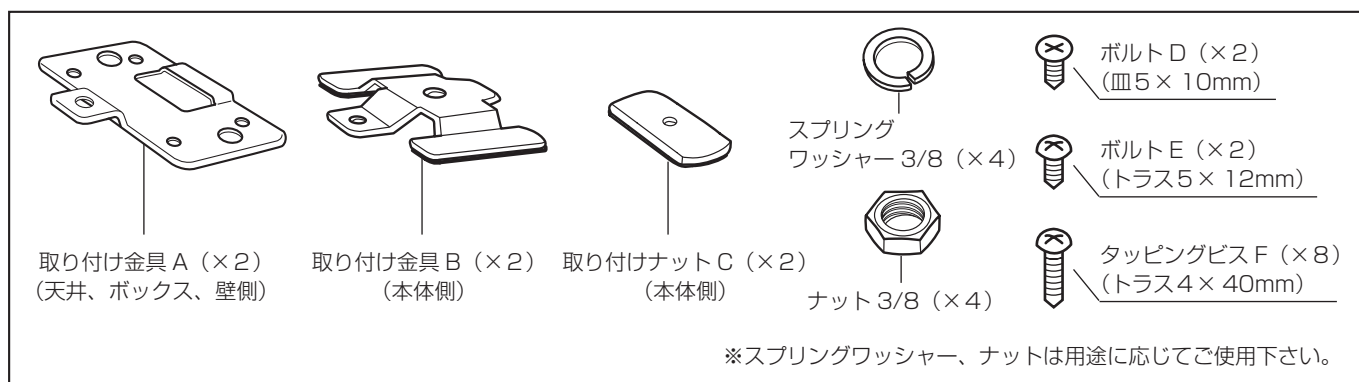
つまみ② (上限方向)

つまみ① (下限方向)

- 設定を行なうときは、必ずSTOP状態にして行なってください。
- 設定が完了しましたら、操作スイッチで上昇・降下させてリミット位置を再確認し、最後には必ずキャップを取り付けてください。

4. 取り付け方法

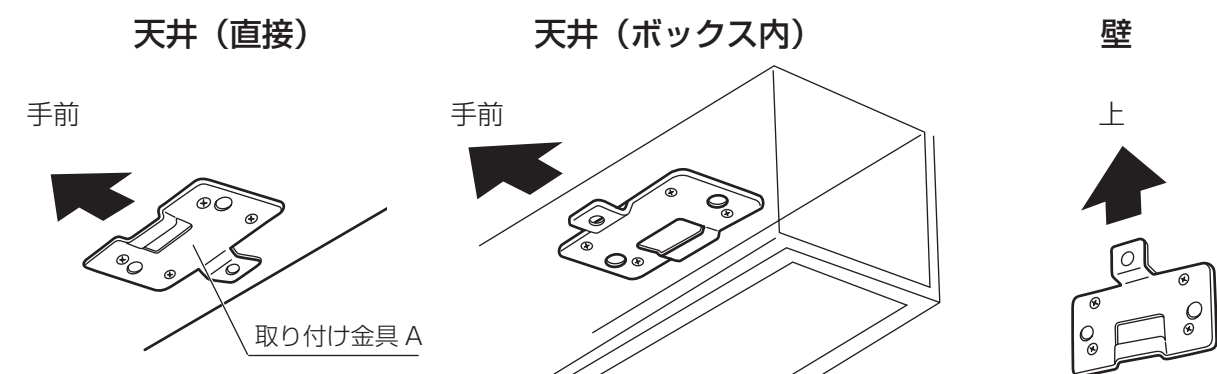
取り付け部品の説明



スクリーンの取り付け方法

1. 取り付け金具 A を設置場所に取り付ける

取り付け金具 A を天井（直接）、天井（ボックス内）、壁面等に取り付けます。
天井（直接）、天井（ボックス内）、壁面で取り付け方が異なりますのでご注意ください。

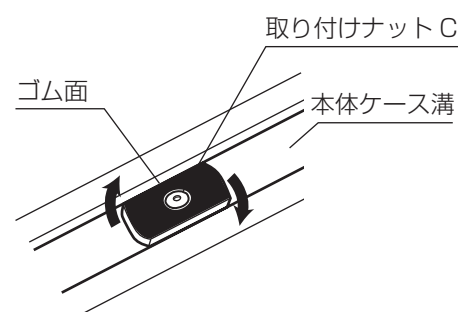


※壁面にドン付けする場合は、付属の型紙で位置決めを行ってから取り付けるようにしてください。

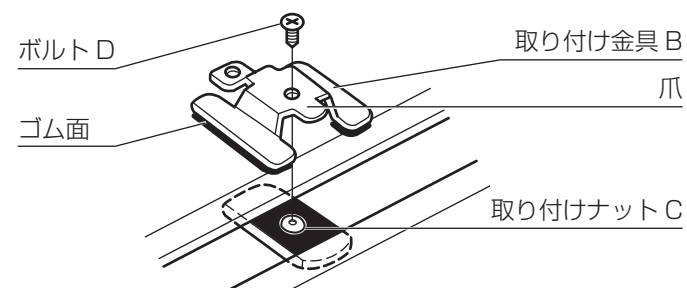
2. 取り付け金具 B を本体ケースに取り付ける

取り付け金具 B を本体ケースに取り付けます。

- 1 取り付け金具 B を取り付ける位置にしるしをつけます。
- 2 取り付け金具 B のボルト D を緩め、取り付けナット C を外しゴム面を上にして本体ケースの溝に収めます。
- 3 本体ケースの溝の中で取り付けナット C を右方向に 90° 回転させ本体ケースから外れないようにした後、取り付け金具 B のゴム面を溝の両縁に渡した状態でボルト D を軽く締めて仮固定します。



取り付け金具 B から出ている突起が取り付けナット C の上に乗らないようにご注意ください。天井（直接）、天井（ボックス内）、壁面で取り付け金具 B の爪の方向が下表のように異なりますのでご注意ください。



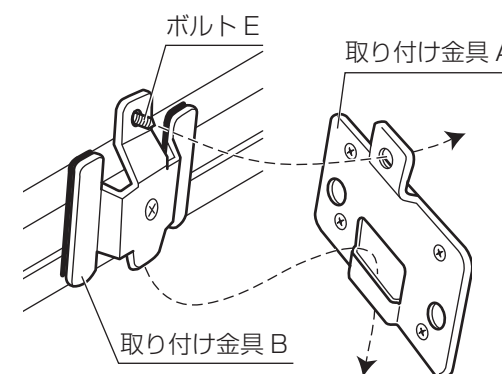
	天井（直接）	天井（ボックス内）	壁面
取り付け金具 B の爪の方向	手前	背後	下

- 4 取り付け金具 B を 1 のしるしに合わせた後、ボルト D を強く締めて固定します。
※この時に取り付け金具 B から出ている突起が取り付けナット C の上に乗っていないか、取り付けナット C が溝方向に対し直角にセットされているか確認してください。

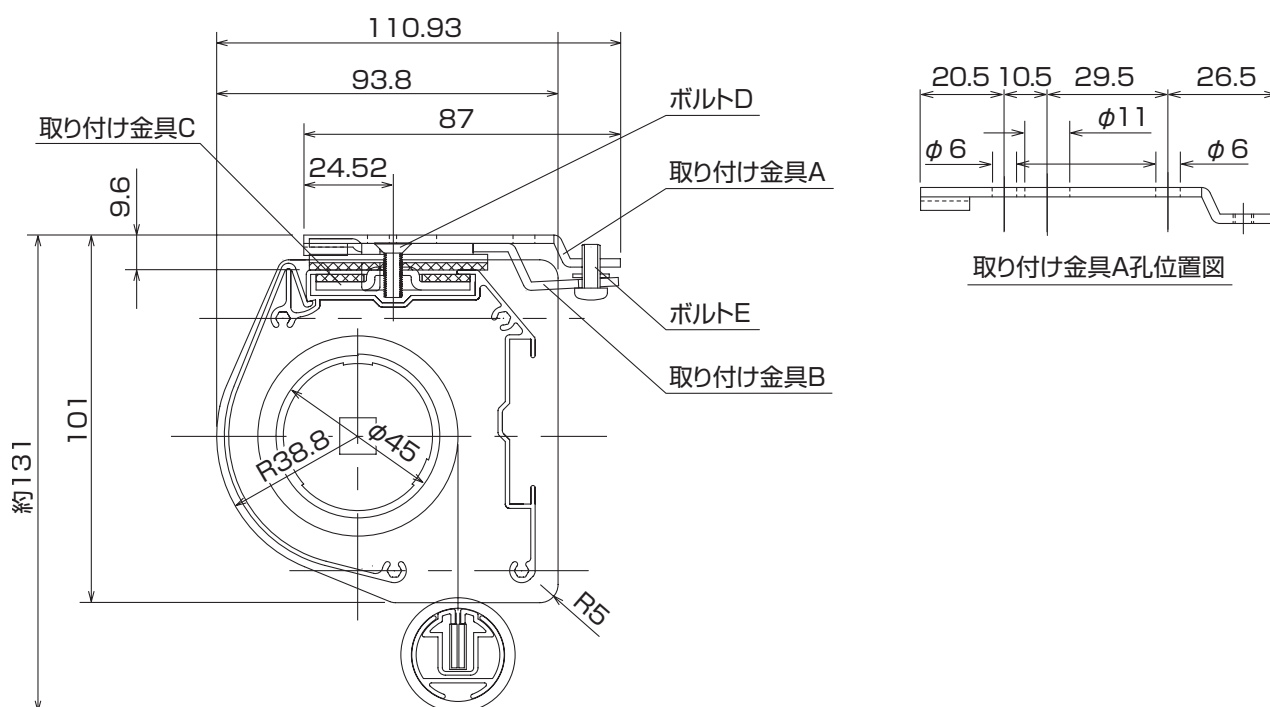
3. 本体ケースを取り付ける

壁（又は天井）に取り付けた「取り付け金具 A」に本体ケースを取り付けます。

- 1 取り付け金具 B の爪を、壁（又は天井）に取り付けた取り付け金具 A の窪みに差し込みます。
⚠ 取り付ける場合は特に、スクリーン本体ケースが取り付け金具 A から抜け落ちないように注意し、施工の途中では絶対に手を離さないでください。
- 2 取り付け金具 B のボルト E を取り付け、金具 A のネジ穴に合わせ強く締め固定して完了です。

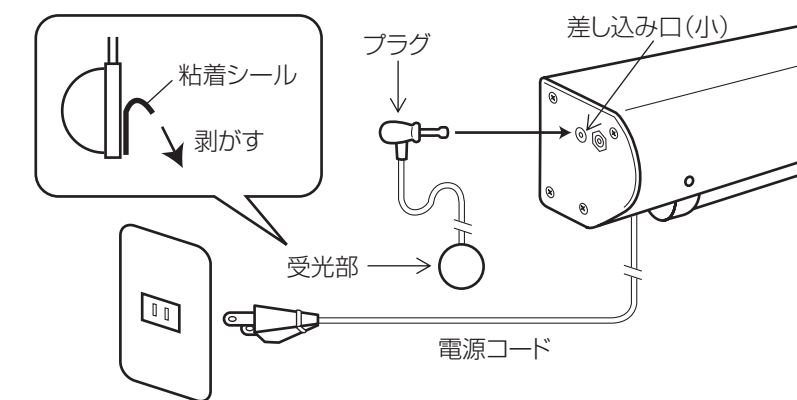


取り付け時寸法図（天井取り付け時）



リモコン受光部の取付方法

- 1 リモコン受光部のプラグを差し込み口（小）に接続します。
- 2 貼り付け面のゴミや汚れ・水・油・湿気などを拭き取り、受光部裏面の粘着シールの剥離紙を剥がして、確実に貼り付けます。必ず、直射日光の当たらない場所に設置してください。
※ 直射日光等により受信感度が悪い場合には、受光部の取り付け位置を変更してください。
※ リード線の長さは 300mm です。

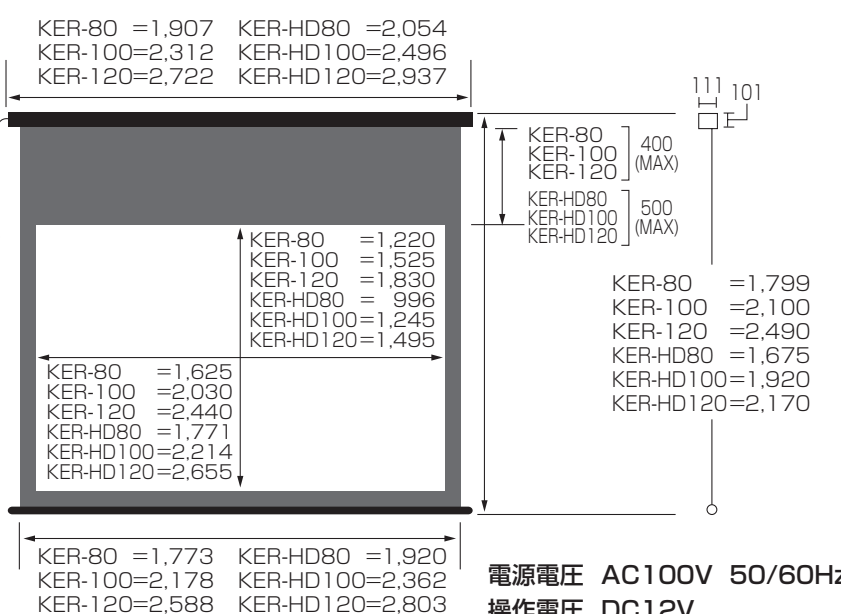


5. 製品仕様

基本仕様

重量: KER-80 約 8.2 kg
KER-100 約 9.9 kg
KER-120 約 11.5 kg
KER-HD80 約 8.6 kg
KER-HD100 約 10.2 kg
KER-HD120 約 15.5 kg

寸法表 (単位は mm)



電源電圧 AC100V 50/60Hz
操作電圧 DC12V
消費電力 80W